

## (別紙)

様式第1号(第5条関係)

## 会 議 録

会 議 の 名 称	第1回『びほろ』みらいまちづくり会議
開 催 日 時	平成26年9月22日(水) 18時30分 開会 19時50分 閉会
開 催 場 所	しゃきっとプラザ 集団健診ホール
出 席 者 氏 名	別紙のとおり
欠 席 者 氏 名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委嘱状交付</li> <li>3 町長あいさつ</li> <li>4 会長互選</li> <li>5 部会の設置</li> <li>6 第6期美幌町総合計画の策定について</li> <li>7 美幌町まちづくり白書について</li> <li>8 『びほろ』みらいまちづくり会議の運営について</li> <li>9 閉会</li> </ol>
会議の公開又は 非公開の別	公 開
非 公 開 の 理 由 (会議を非公開とした場合)	—
傍 聴 人 の 数 (会議を公開した場合)	3名(報道機関)
会 議 資 料 の 名 称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レジュメ</li> <li>・第6期美幌町総合計画の策定について</li> <li>・美幌町まちづくり白書</li> <li>・『びほろ』みらいまちづくり会議運営の手引き</li> <li>・案内文書(タウンウォッチングを開催します。)</li> <li>・第5期美幌町総合計画</li> </ul>
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全部記録
	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録

発 言 者	審議内容（発言内容、審議経過、結論等）
<p>平井総務部長 （司会進行）</p> <p>土谷町長</p> <p>菅野会長</p> <p>白石副会長</p>	<p>&lt;レジュメの次第に沿って進行&gt;</p> <p>1 開 会 配付資料確認</p> <p>2 委嘱状交付 町長より委嘱状交付。 総務部会、志布委員が代表受領。</p> <p>3 町長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり委員への参画について感謝申し上げます。</li> <li>・総合計画は、それぞれの分野の基本となる指針であり、前期である第5期は平成18年から10年間の計画。第6期は平成28年からの計画となり、美幌町自治基本条例制定後初めての総合計画となる。</li> <li>・ここ『びほろ』みらいまちづくり会議では、総合計画の素案を策定する。町民が参画する、町民主体の計画となる。少子高齢化や人口減少問題を抱え、美幌町の未来を担う大切な計画づくり。</li> <li>・どうぞよろしくお願いいたします。</li> </ul> <p>○ 本部会議委員、事務局及びコンサルティング会社紹介 委員紹介</p> <p>4 会長互選 「びほろ」みらいまちづくり会議設置要綱第5条第2項の規定により委員の互選によって会長を選任する。 事務局案を求める意見があり、案として菅野隆秋氏を提示。 異議無しとして、菅野隆秋氏が就任。 続いて、副会長の選任については、要綱第5条第3項の規定により会長が指名する。 会長からの指名により、白石さよ氏が副会長に選任。</p> <p>会長あいさつ：町長のあいさつにもあったとおり、人口減少傾向にある中、この計画が持つ役割と責任は大変重いものがあると考えている。会長として精一杯努めあげるので、よろしくお願いいたします。</p> <p>副会長あいさつ：会長を支え、副会長の任を努めて参りたい。</p> <p>5 部会の設置 レジュメ内『びほろ』みらいまちづくり会議委員名簿（部会別）のとおり、5つの部会を設置した。 要綱第10条第4項の規定において準用する第5条第2項の規定により、部会長においては部会員の互選によって、副部会長においては部会長の指名によって選任される。各部会で協議し、次のとおり選任された。</p>

	<p>総務部会 部会長 栗崎 邦雄氏 副部会長 佐久間大樹氏  民生部会 部会長 宮上 憲之氏 副部会長 大槻 薫氏  経済部会 部会長 佐藤 正明氏 副部会長 信太 真人氏  建設部会 部会長 中川 寿一氏 副部会長 山岸 一行氏  教育部会 部会長 牛島 義蔵氏 副部会長 小田島隆児氏</p>
<p>那須総合計画主幹</p>	<p>6 第6期美幌町総合計画の策定について  パワーポイントを用いて説明。(会議資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合計画は、3つの階層で構成されている。すなわち、まちづくりの目標である「基本構想」と基本構想を実現するための「基本計画」、そして、基本計画に定めた施策を具体的に進める内容の「実施計画」。総合計画は、基本構想と基本計画で構成され、この素案についてまちづくり会議で議論することとなる。</li> <li>・従来は、地方自治法で基本構想の策定義務規定があったが、地域主権改革により策定義務が撤廃された。美幌町ではまちの憲法である美幌町自治基本条例に策定義務を規定した。総合計画は行政運営の羅針盤となる。</li> <li>・第6期総合計画の策定にあたっては、実践的な計画にするために3つの挑戦を行う。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 町民主体で策定する。まちづくり会議が素案策定を行うほか、出前ヒアリングや町民アンケートの実施により多くの町民の声を集め、計画に反映させる。</li> <li>2) ローカルマニフェストが反映される。町長の政治公約を総合計画の基本計画に反映させる仕組みをつくり、期間のずれをなくす。計画期間を町長の任期に合わせ、4年周期で前・中・後の12年の期間とする。ただし、第6期については、来年が選挙の年なので、前期を1年調整し、3年、計11年の計画とする。</li> <li>3) 行政評価・予算とリンクする。実施計画を評価し、それを予算に反映させる仕組みをつくる。よって、計画が予算に反映されるようになる。</li> </ol> </li> <li>・今後は、年内に基本構想素案の議論を、来年夏頃までに基本計画にかかる議論及びまとめをおこなっていく。</li> </ul>
<p>日本コンサルタントグループ中村氏</p>	<p>7 美幌町まちづくり白書について  美幌町まちづくり白書について、概要を説明。(会議資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第6期総合計画にかかる町民アンケートや中高生アンケート、出前ヒアリング、職員提言や近年行った分野別アンケートなどの結果や後期計画の評価について、項目別にとりまとめたもの。</li> <li>・「暮らしの満足度・重要度」のグラフについては、縦軸が重要度で、上にいけばいくほど重要度が高く、横軸が満足度で、右にいけばいくほど満足度が高いということ。</li> <li>・「特に重要なもの」は、37項目の中から5つ重要なものを選んだものの集計。この数値が高ければ、項目間の比較によって重要だと思われたことがわかる。</li> <li>・以後、項目に関係するグラフと後期計画の評価、各アンケート等の意見、分野別アンケートの結果をまとめている。</li> </ul>
<p>同山口氏</p>	<p>8 『びほろ』みらいまちづくり会議の運営について  今後の会議の進め方などについて説明。(会議資料参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成27年9月までの間、月1～2回のペースで開催。</li> <li>・独自性のある意見、多くの町民の声が反映された意見、町民が参画</li> </ul>

<p>那須総合計画主幹</p>	<p>可能な取組に対する意見などを期待。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者の合意のもとに進める会議である。</li> <li>・会議の始まりには議題と終了予定時間を明確にする。</li> <li>・手短に分かりやすい発言を実践する。</li> </ul> <p>9 閉 会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タウンウォッチングについて（会議資料参照） 『びほろ』みらいまちづくり会議委員を対象に町内主要施設の見学会を実施する。詳細は追って連絡するが、参加希望の方は今週中に事務局まで報告願う。</li> <li>・次回会議開催日について 平成26年10月22日（水）午後6時30分～ しゃきっとプラザ集団健診ホールにて開催。 開催内容は、「まちの課題について」。予め、“美幌町の現状で、問題・課題と思われること”“良さとして伸ばしていきたいこと”“もっとPRしていきたいこと”などを、まちづくり白書などを活用しながら、委員各自が次回までに考えてくること。</li> <li>・次回以降持参する資料について 「美幌町まちづくり白書」及び「会議運営の手引き」</li> </ul> <p style="text-align: right;">以 上</p>
-----------------	--